

# mon tea shop

大平台高校生による **2日間限定** ショップ

・黒米弁当



・まるでスイーツポチポチなかりんとう



・抹茶もなか



・どら焼きスペシャル



・まっちゃ餅

様々なお店の方と試行錯誤し商品化！ここでしか買えない限定商品を販売します

11/6 (土) 28 (日) 10:00~14:00

主催：浜松大平台高校  
国際情報ビジネス系列  
協力：株式会社パントーネ  
山田屋製菓舗  
須山製茶  
Sugar&Spice  
NPO法人静岡学生ラボFO



# 生徒考案の新商品 販売へ

生徒が考案、共同開発した「まるでスイーツなかりんとう」



## まるでスイーツなかりんとう

浜松市西区の浜松大平台高の3年生13人が掛川市のパン・菓子製造「パントーネシステム」と協力し、「まるでスイーツなかりんとう」を開発した。商品開発の授業の一環で、昨年開発した商品の第2弾。20日、同校でバイヤーと商談し、商品の魅力を売り込んだ。

浜松大平台高3年生13人

## 業者と商談 魅力売り込み



商談で商品をアピールする生徒  
＝浜松市西区の浜松大平台高

生徒らは4月から準備に着手し、試作やパッケージ分析を重ねたという。ウチギの骨や頭を肥料に栽培したサツマイモをパウダー状にしてかりんとうにまぶし、スイーツポテトの風味を表現した。

バイヤーとして、食品スーパーの遠鉄ストア（浜松市）と問屋の大黒屋（藤枝市）の担当者が同校を訪れた。生徒は「パッケージを明るいデザインにし、チエック柄で季節感も意識したエテピル。バイヤー側からは「ポテトは生徒の手作りにする」と親しみやすい」

ドラッグストアの杏林堂薬局はこのほど、小松店（浜松市浜北区）に日本栄養士会が認定する栄養ケア・ステーションを開設した。同ステーションは食事や栄養相談などに応

## 指導やケアの栄養 健康増進に力

杏林堂が小松店に拠点

浜北区

特定保健指導のほかに講師の派遣などを行う。

杏林堂薬局では今年4月に静岡小鹿店（静岡市駿河区）、9月に小松店が認定を受けた。日本栄養士会からの依頼を受けて現在の静岡小鹿、小松店など計54店舗のデジタルサイネージ（電子看板）を使い、不足がちな野菜の摂取や減塩などの食生活改善の呼び掛けに取り組んでいる。

約200人の管理栄養士を抱え、無料のセミナーや有料の個別相談などを行っている同社は、地域の健康増進に力を入れようと同ス

と助言を受けた。同商品は11月6、28日に新浜松駅近くの「はままちプラス」で販売予定。1袋50袋で1800円。（浜松総局・日比野都夢）

# 開発、商談

「商品開発」を学ぶ授業の一環で、かりんとうの商品化は昨年度に続く第二弾。浜松のブランド芋「うなぎいも」とミルクバターパウダーを使い、スイートポテト風味に仕上げた。四月に商品開発に着手し、パン・菓子製造「パントリー」（掛川市）と協力しながら、試作を重ねてきた。

## バイヤー、問屋と販売戦略

二十日の商談では、販売先の遠鉄ストア（浜松市中央区）や大黒屋（藤枝市）の担当者に商品や市場の分析結果、店頭で商品をPRする

るポップを紹介した。生徒たちは「季節感のある色のパッケージにして、お年寄りだけでなく同年代や主婦層にも手に取ってもらえるように工夫した」と訴えた。担当者からは「商品にはストーリー性がある」と高く評価され、「ポップはもっ」と手作り感がある方が効果が高く、高校生が作ったと一目で分かるようにした方が良い」などとプロ目線のアドバイスを受けた。

商品は考案した鈴木茜さん（も）は「店側の思いを知ることができて、世に出る商品を作る意味を考えると戻った。今後も実店舗での販売に向け価格などを調整する。」

実店舗での販売とは別に、来月六、二十八日に遠州鉄道新浜松駅高架下の貸しスペース「はままちプラス」でも販売する。



浜松大平台高の生徒が考案したかりんとうの新商品

# 生徒着々

## 浜松大平台高生 かりんとう第2弾

浜松市西区の浜松大平台高校の生徒たちが、地元食材を活用したオリジナル菓子「まるでスイートポテトなかりんとう」の商品化を進めている。二十日には味やパッケージを決めた三年生十三人が、バイヤーや問屋などと商談して商品の魅力をPRし、来月以降の販売開始に向けた戦略を練った。

（中田弦）



バイヤーに商品の説明をする生徒たち＝浜松市西区の浜松大平台高で